選択

2023.5月号●目次

連載

10 世界のキーパーソン
11 国内人事情報
27 Book Reviewing Globe
40 テイレシアスの食卓―河井健司
42 大往生考
51 西風
59 交差点―読者の声・編集者の声

社会・文化

日本各地に拠点を置く「警察署」と「教育処」が活動の中核。留学生や在留中国人を勧誘し、諜報活動を手広く展開。カネで釣られる日本人も跡を絶たず。厳罰を科す法律がない日本は、まさに「スパイ天国」だ。(110頁)

98 社会・文化●情報カプセル
100 「農業政策の憲法」基本法改正の腐臭
■保護農政「回帰」へ族議員の妄動
102 浄土真宗本願寺派で前例なき「内紛」―教義の解釈巡り「分裂」の危機
104 歌劇『中国のニクソン』が欧州で人気―今こそ鑑賞すべき「意欲作」の魅力
106 外科医がどんどん減っていく―「神の手」名医は絶滅の危機
108 「テロのない国・日本」という幻想
■政界と警察の呆れる平和ボケ
日本のサンクチュアリ●シリーズ584
110 中国「対日スパイ活動」―その手口と「警察拠点」の実態

経済

60 米国「倒産ラッシュ」の始まり
■不況の本格化で何が起きるか
62 証券業界が「ハゲタカ」の標的に―東洋証券「乗っ取り説」の黒幕
64 量子技術も米国の「属国化」
■国産機開発「を阻む亡国の輩たち
67 連載〈クローズ・アップ〉大矢光雄(東レ次期社長)―「不祥事の戦犯」老害・日覚の傀儡
68 連載〈企業研究〉アステラス製薬
■業績沈降と中国「社員拘束」の窮状
72 凄まじき「洋上風力バブル」―再エネ企業「高値買収合戦」の狂宴
74 経済●情報カプセル
78 連載〈地方金融の研究〉池田泉州銀行―「ネット専業銀行」設立の蛮勇
82 トヨタ章男「PBR一倍割れ」の赤恥―歴代最低「経営者失格」の烙印
84 楽天の資金繰りが「危険水域」に―寄る辺は「みずほ」だけの苦境
86 JA共済「自爆営業」に改善なし
■今なお「苛烈ノルマ」に震える職員
88 広島経済は「お先真っ暗」―没落する「G7開催地」の哀れ

新社長を待つのは「3つの難題」。次期大型新薬の開発遅延は痛打で、相次ぐ業績の下方修正も深刻だ。打開の一策が中国市場拡大だが、中核だった古参社員は囚われの身に。そのスパイ容疑に注目が集まる。(68頁)

政治

まだ補選の情勢が芳しくない時、岸田は周辺にこう語った。「補選の結果がどうであれ、選挙の日程に影響を与えることはない。決めた時期にやる」。4勝1敗となった今、岸田は腹を固めたとみていい。(48頁)

44 政治●情報カプセル
46 霞が関「菅義偉」への反攻
■歪んだ「政治主導」が遺した怨恨
48 解散は「秒読み」段階に
■岸田が待ち構える「内閣不信任案」
52 連載〈政界スキャン〉「テロの連鎖」は誰のせいなのか
54 自民党が再び「国民民主」に食指―維新躍進で渦巻く「連立再編論」
56 公明党「大阪縮小」の屈辱
■維新に譲る「小選挙区」はどこか
58 連載〈罪深きはこの官僚〉屋敷利紀(金融庁総合政策局審議官)―仕組み債問題で「お手柄」を捏造

WORLD

3 連載〈巻頭インタビュー〉クマル・リテシュ―「チャットGPT」尽くは信ずべからず
6 ●特別リポート 日本に鞭打つバイデン政権
―岸田「軍拡・大増税」の深層
12 米軍情報漏洩で一番得をした米国
■プーチン側近「裏切り説」の真贋
14 欧州議会の「極右化」が加速
■EUはやがて「崩壊」の運命
16 大西洋に広大な「死の海」出現―「海藻」大繁茂で環境激変の恐怖
18 WORLD●情報カプセル
22 ロシアを襲う「チェチェン独立派」―テロ続発の裏に反プーチン「義勇兵」
24 南アフリカ「金塊マフィア」の猛威―政府も結託する「資金洗浄天国」
28 イラン「包囲網」は一段と強固に
■中東緊張緩和「大嘘」の裏側
30 タイ王室「凋落」で進む国家分断―収まらぬ「政情不穏」の底流
32 尹錫悦政権の「過大評価」は禁物―日米「追従路線」の限界近し
34 一帯一路で中国が抱えた「大損」―世界にばら撒かれた「債務爆弾」
36 アジア主要国で進む「中国離れ」
■紅い膨張主義に高まる嫌悪
38 連載〈現代史の言霊〉五月の実験―インド、パキスタンの核実験(一九九八年)

核なき世界を謳う広島G7は格好だけ。米国は日本に一層の「軍備増強」を強要する。米国製兵器「爆買い」はバイデン再選の支援であり、岸田政権「長期化」のためでもある。重税と財政難が、その代償だ。(6頁)

80 金融の世紀―黒木亮
90 日本の科学アラカルト
92 新・大学評判記
94 本に遇う―河谷史夫
96 をんな千一夜―石井妙子
114 マスコミ業界ばなし

●「皇室の風」は筆者の都合により休載します。

●写真提供／時事通信フォト　共同通信イメージズ　毎日新聞社　など